



全国大会へ出場！ 大崎空手会 栢山龍太郎君

大崎空手会の栢山龍太郎君が3月に北海道北広島市で開催される『はまなす杯第6回全国中学校空手道選抜大会』の出場報告に役場を訪れました。

同大会の鹿児島予選大会で準優勝し、全国大会への切符を手にした栢山君は、「一生懸命練習を積んで、全国大会では力を出し切りたい。」と町長らに報告し、東町長から「優勝めざして頑張ってください。」とエールが送られました。

同空手会で指導にあたる鮫島光一さんは、「皆様の支えがあってこそ。試合が楽しみ」と話されました。また、「新入団員を募集しています。町の体育館で練習しますので気軽に見学に来てください。」と話されました。



▲報告に訪れた大崎中学校2年の栢山龍太郎君
(写真中央)



地区対抗女子駅伝で力走！ 竹井志穂さん

県内12地区の女性ランナーが健脚を競う県地区対抗女子駅伝競走大会が1月29日(日)、単人運動場をスタート・ゴールとした6区間21.095キロメートルで争われました。

大会には、大崎第一中学校出身で現在、尚志館高校の陸上部に所属する竹井志穂さんが曾於チーム5区で出場しました。竹井さんが走る沿道には、家族らが横断幕を持って応援に訪れ、大きな声援を送っていました。

今大会は、今年で25回目、四半世紀の節目を迎えました。

曾於チームは、一人一人がそれぞれの熱い思いをタスキに込めながら繋いでいき、7位という成績を収めました。



▲第5区を力走する尚志館高校3年の竹井志穂選手



広い世界を知って！ 国際交流授業

2月8日(水)、持留小学校において、国際交流授業が行われました。

おおさき観光案内所で働くインドネシア出身のプルナマワティさんは、民族衣装を子どもたちに着せ、母国の生活習慣や食べ物の話をしました。また、アングルという楽器に触れさせ一緒に演奏しました。

青年海外協力隊としてガーナで活動した県アジア太平洋研修センターの瀬角龍博さんは、同国で高校生に数学などを教えた経験や現地での生活を紹介しました。

その後、2人は、生徒らと給食を囲み、お昼休みには、サッカーや折り紙で交流を深めました。



▲ガーナでの活動を紹介する県アジア太平洋研修センターの瀬角龍博さん